

2025年1月22日

各位

会社名 J T P 株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 豊
(証券コード：2488)
問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 伊達 仁
(電話 03-6408-2488)

生成AIアプリ開発ツール「Dify」の環境構築を支援する「Third AI Dify 構築支援ソリューション」をリリース ～セキュアな環境で独自のAIエージェント作成が可能に～

AI インテグレーションサービス「Third AI」を提供する JTP 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 豊、以下：JTP）は、2025年1月22日、オープンソースの大規模言語モデル（LLM）アプリ大規模言語モデルアプリ開発プラットフォーム「Dify」の構築支援を行う「Third AI Dify 構築支援ソリューション」をリリースしたことをお知らせします。



■背景

昨今、先端的な人工知能技術として、複数の AI を組み合わせて複雑なタスクを実行する高度な仕組みである「AI エージェント」が大きな注目を集めています。AI が収集した情報をもとに、自律的に判断・行動することができることから、生産性の向上だけでなく、社内データの有効活用や顧客対応の高度化によって、市場における競争力を強化する上でも重要な手段として位置付けられます。

こうした中、自社に最適化した AI エージェントの作成・運用を、専門知識不要で容易に内製化できる、オープンソースの生成 AI アプリ開発プラットフォーム「Dify」をビジネス活用する動きが広がってきています。しかしながら、社内データを活用した生成 AI を導入する際には、利用環境の安全性を確保することが不可欠であるため、セキュリティ面への懸念が導入のハードルとなり、多くの企業が導入を躊躇しているのが現状です。

そこで、JTP では「Dify」を安全に利用するための環境の構築および活用を支援するサービスの提供を開始し、多くの企業がより効果的かつ容易に AI エージェントを活用できる環境の整備をサポートします。



■Dify について

Dify は、ノーコード・ローコードの開発プラットフォームで、プログラミングの専門知識がなくても生成 AI アプリケーションを直感的な操作で開発し、活用できるツールです。開発できるアプリケーションの例としては、チャットボット、テキスト生成アプリ、社内データと連携したアプリケーションなど多岐にわたり、ビジネスニーズに応じて AI エージェントをカスタマイズ作成することが可能です。

<特徴>

1. 高い拡張性

Dify のプログラムはオープンソースとして公開されているため、業務要件やニーズに沿った独自のアプリケーションにカスタマイズすることが可能です。

2. データを連携した活用

業務で扱うドキュメントなどデータと連携し、より実務に即した AI アプリケーションを作成することができます。

3. 既存システムとの API 連携

作成した AI アプリケーションは簡単に公開・共有できるほか、外部公開 API の作成も可能です。そのため、社内の既存システムとの API 連携もスムーズに行うことができ、業務プロセスへの適用が可能です。

■Third AI Dify 構築支援ソリューションについて

本ソリューションでは、お客様が安全に Dify を使用するための環境を構築するだけでなく、導入後の活用においてもご要望に応じたサポートを提供します。

環境構築では、お客様が契約するクラウド環境にシングルテナントでインストールすることにより安全性を担保するとともに、コンテナ構成を採用することで、さらなる高セキュアな環境を実現しています。これにより、Dify の特徴を最大限に活かし、自社データや社内システムと連携した利便性の高い独自の AI エージェントを安心して作成・活用することが可能です。

JTP は、生成 AI の領域においてこれまで培った知見とノウハウを元に、AI エージェントやマルチエージェント*1 の実現に向けて、今後もお客様にとって価値のあるソリューションを提供してまいります。

*1：複数の AI が役割分担し、複雑なタスクを実行する仕組み。

[Third AI サービスサイト](https://ai.jtp.co.jp/)

<https://ai.jtp.co.jp/>

【JTP 株式会社について】

JTP 株式会社は、日本に進出する海外の IT ベンダーやライフサイエンスメーカー向けに、テクニカルサポート、トレーニングなどの技術サービスを提供する会社として、1987年に設立されました。ミッションに「Connect to the Future」を掲げ、幅広い企業のニーズに対して IT システム設計・構築・運用・保守サービスや、サイバーセキュリティサービス、人材育成コンサルティングサービスのほか、人工知能の導入によりビジネスにおける顧客接点の最適化を実現するソリューション「Third AI」を提供しています。

【本リリースに関する問い合わせ】

JTP 株式会社 コーポレート本部

E-mail : pr@jtp.co.jp

以上